

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	派遣労働者雇用安定化特別奨励金	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局庁	職業安定局	担当課室	需給調整事業課	需給調整事業課長		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	上位政策	高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	「生活防衛のための緊急対策」(平成20年12月19日) (経済対策閣僚会議)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	派遣切りによって、派遣期間の終了等を契機に、派遣労働者の解雇・雇止めが多発していることに鑑み、派遣労働者の雇用の安定という観点から、派遣期間終了後、派遣労働者が派遣先に直接雇用されるようにするため。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	派遣可能期間の満了前に派遣労働者を直接雇い入れた派遣先事業主に対し、奨励金を支給(1人100万円(有期雇用の場合50万円)(大企業は半額)することにより、派遣労働者の直接雇用を強力に推進する。					
実施状況	支給対象労働者8,336人、支給金額250,535万円 (平成21年8月～22年3月支給決定累計分)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			8,781	4,694	7,850
	執行額			2,549		
	執行率			29.0%		
	総事業費(執行ベース)			2,549		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	労働局において支給が可能かどうかの審査を行い、疑義がある場合は本省において検討し、支給決定をしており、適正に支給がなされている。				
	見直しの余地	H23年度予算については21年度の実績見合いで積算を行う。				
予算チームの監視・所見率化	概ね妥当であるが、引き続き予算の執行状況等に留意し、今後見直すべきところは予算に反映すべき。					
補記						

平成21年度実績

厚生労働省  
2,505百万円  
(派遣労働者雇用安定化  
特別奨励金)



【予算示達】

A.都道府県労働局  
2,505百万円  
(派遣労働者雇用安定化  
特別奨励金の支給)



B.事業主  
2,505百万円  
8,336人

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。使  
 途と費目の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.都道府県労働局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雇用安定等 給付金	事業主に対する当該奨励金の支給	2,505			
計		2,505	計		0
B.事業主			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雇用安定等 給付金		2,505			
計		2,505	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0